

◆はじめ◆

- 1 世界史は当然領域が広く、さまざまな民族や国家の交流と対立は、五千年以上にもおよびます。それに加えて多彩な文化と宗教、各地域での独自の社会経済史の展開など、世界史に向きあうと、だれもが限られた時間の中で不安とあせりを感じます。本書はそのような不安を和らげ、世界史に少しでも自信や親しみをもてるように、定期試験や大学入試に出題される必須の事項を精選し、それらを的確に効率よく習得した上で、発展的な学習にもつながるように編集しました。
- 2 【確認事項】には、その日にマスターすべき基本事項が整理されています。また第10日目を終えたところで、文化史など皆さんがおそらく苦手とする分野を整理してみました。次のステップは《Check Points》での再確認です。その中には応用・発展させた設問もあるので、チャレンジしてみましょう。別冊解答には、理解をより確実にするための「解説」と関連テーマを《ONE MORE CHECK》として付け加えました。別冊解答は単なる正答チェックにおわらず、実戦的で新しい知識が効率よく身につくよう工夫されています。ぜひじっくり読んでください。
- 3 一見して手軽な本書ですが、内容はバラエティーに富み充実しています。すみずみまで丁寧に目を通し、日々チェックをすることで、機械的な暗記以上の生きた知識と応用力をものにし、自信を深めることができるはずです。ご健闘をお祈りいたします。
編著者

◆目次◆

第1日	中華帝国（明・清）の栄光	4
第2日	大西洋革命（アメリカとフランス）	8
第3日	産業革命と諸国民の春	12
第4日	19世紀 欧米国民国家の充実	16
第5日	ヨーロッパ列強とトルコ・インド・中国	20
第6日	欧米列強の再編 帝国主義と革命	24
第7日	清・ロシア帝国の崩壊と第一次世界大戦	28
第8日	復興から世界恐慌へ 自立するアジア	32
第9日	第二次世界大戦と現代の開幕	36
第10日	現代の世界 対立と統合	40
付録	諸子百家からイエズス会へ（中国文化史）	44



《第1日》

中華帝国（明・清）の栄光

【確認事項】

- 1 中華帝国（明、1368～1644）の再興** 元末、白蓮教徒を中心に紅巾の乱（1351～66）
 ⇒朱元璋が江南の経済力を背景に台頭。元はモンゴリアに撤退（北元、1371～88）
 * 洪武帝（太祖）：1368年、朱元璋が金陵（南京）で即位。里甲制による農村の組織化
 → 賦役黃冊（戸籍・租税台帳）・魚鱗図冊（土地台帳）で農民を掌握、六諭で教化
 → 中書省・宰相を廃し、六部を皇帝に直屬化。軍戸が屯田する衛所制。一世一元制
 ⇒ 靖難の役（1399～1402） 北京の燕王（永楽帝）が挙兵、南京の2代建文帝を廃す
 * 永楽帝（成祖）：北京に遷都（1421）、内閣大学士が補佐、宦官を重用。大運河の修築
 → モンゴル親征（5回、1410～24）でタタールを討ち、オイラートを帰服させる
 → 鄭和の南海遠征（7回、1405～33）でアフリカ東岸に至る。ヴェトナムを一時併合
 ⇒ 北虜南倭 正統帝がオイラートのエセン＝ハンに敗れ、捕虜となる（土木の変、1449）
 * 倭寇：元末明初、日本・中国の海賊・密輸商人が朝鮮・中国沿岸を略奪→明は海禁策
 → 足利幕府と勘合貿易（1404）。中山王が明に冊封され、琉球王国成立（1429）
 → 16世紀、後期倭寇（大半は中国人）が華南を略奪。ポルトガル、広州で通商（1517）
 ⇒ タタールのアルタン＝ハンが北京を包圍（1550）。ポルトガル、マカオに居住権（57）
- 2 明の衰亡と女真族の進出** 万曆帝（神宗）を補佐する張居正、アルタン＝ハンと和（1571）
 ・張居正の改革：検地による税の公平と財政再建→罷免された顧憲成は郷里に東林書院
 * 党争：宦官と結ぶ非東林派が、東林派官僚を弾圧（1625）⇒遼東半島に新たな脅威
 ⇒ 女真族の進出：1616年、太祖ヌルハチが「後金」建国→サルホで明を破り、瀋陽遷都
 → 旗地を支給、軍役を課す八旗制を創始。のち綠營（漢人常備軍）を全国に配備
 * 太宗ホンタイジ：チャハル部を征服、国号を「清」に改号（1636）→李氏朝鮮服屬
 ⇒ 華北に農民反乱 1644年、反乱軍の李自成が北京を占領。崇禎帝は自殺、明が滅亡
 → 呉三桂（明の將軍）の要請で、清の順治帝が北京入城。李自成を倒し、華北制圧
 * 順治帝（世祖）：北京遷都（1644）、南京陥落。六部や科挙を復活、一方で弁髪を強制
- 3 大清帝国の全盛** 康熙・雍正・乾隆の三代130年。国際情勢の安定と国力の充実
 * 康熙帝（聖祖、位1661～1722）：1680年代に中国本土支配、ジュンガルなどに進出
 → 雲南の呉三桂ら、軍閥化した漢人武将の反抗（三藩の乱、1673～81）を鎮圧
 → 鄭成功の一族は台湾に渡り、オランダを駆逐、清に抵抗（鄭氏台湾、1661～83）
 → 1689年、ネルチンスク条約（対ロシア）で外興安嶺とアルグン川を国境に画定

《Check Points》

- ① 元末、浄土宗の一派白蓮教徒を中心に起きた農民・流民の反乱を何というか
- ② 貧農から一代で皇帝に上りつめ、劉邦と並び称せられた明の建国者とは
- ③ ②が帝位についた首都の名称と、彼が一代に限って定めた元号を答えよ
- ④ 里甲制を支える戸籍・租税台帳の名称と、農民教化のため洪武帝が定め、里
 老人が里を巡回して説いたという、儒教道徳にもとづく教訓の名称を答えよ
- ⑤ 六部を皇帝直屬とすることで、廃止された最高行政機関は何か
- ⑥ 唐の府兵制にならい、軍戸を屯田させておこなわれた明の兵制を何というか
- ⑦ 北平（北京）の燕王が、甥の建文帝を廃し、帝位を奪った政変を何というか
- ⑧ 永楽帝が遷都した都市と、帝の補佐役として新たに置いた役職の名を答えよ
- ⑨ 明や清は治安維持のため、民間人の貿易を禁じた。その政策を何というか
- ⑩ 永楽帝の命で南海遠征に発ち、多くの国々を朝貢させた宦官はだれか。もっ
 とも遠くまで航海した、第4回遠征の別動隊が到達した大陸とはどこか
- ⑪ 北元の血をひき、東モンゴルで強盛を誇ったモンゴル系民族を何というか。
 そのリーダーで、1449年土木堡で明の正統帝を捕えたのはだれか
- ⑫ 永楽帝により日本国王に冊封された足利義満との日明貿易を何というか
- ⑬ 1429年に首里の中山王が沖繩諸島を統一、明に冊封された王国名を答えよ
- ⑭ アルタン＝ハンに率いられ、北京を包圍したモンゴル人勢力とは何か
- ⑮ アルタン＝ハンとの和平や財政再建で体制立て直しをはかった内閣大学士は
 だれか。そのときの皇帝で、のちの財政破綻の要因をつくった皇帝はだれか
- ⑯ 明末、宦官による政治腐敗を批判、弾圧された官僚グループの名称は何か
- ⑰ ヌルハチが1616年に建てた国の国号は何か。サルホで明軍に勝利した彼は
 どこに遷都したのか。また彼が創始したといわれる兵制の名称も答えよ
- ⑱ チャハル部を征服、大清の国号を定め、皇帝たることを宣言したのはだれか
- ⑲ 農民反乱軍の首領で、1644年に北京を占領、明を滅ぼしたのはだれか
- ⑳ 山海関の守備を放棄、敵対する清軍を北京に導き入れた明の將軍はだれか
- ㉑ 科挙を早々と実施する一方で、全男子に弁髪令を發した3代皇帝はだれか
- ㉒ 遷界令によって本土を追われ、台湾を反清復明運動の拠点としたのはだれか
- ㉓ 清の中国本土制圧に協力、王として封ぜられた呉三桂ら三人の漢人將軍は何
 と呼ばれたか。彼らの反抗を完全に封じ込めた、当時の若き皇帝はだれか
- ㉔ 1689年、中国が初めて外国と対等の立場で結んだとされる条約名をあげよ

* **雍正帝 (世宗)**：六部などで満漢併用制実施，一方で文字の獄・禁書などの思想統制
車機処 (内閣に代わる最高機関) 設置。典札問題でキリスト教布教を全面禁止 (1724)

→1727年，キャプタ条約 (対ロシア) で外モンゴルの国境を画定

* **乾隆帝 (高宗，位 1735～95)**：ジュンガル部・ウイグルの回部を征服，最大版図形成
藩部 (新疆・モンゴル・青海・チベット) は，理藩院の下に固有の社会制度維持

→李氏朝鮮・ヴェトナム・タイ・ビルマ・ネパールは冊封され，使節を送り朝貢

→1757年，貿易港を広州に限定，公行が独占取引 →茶の対イギリス輸出が急増

4 明清の社会 長江下流域で松江の綿布・蘇州の絹布・景德鎮の赤絵など手工業が発展

下流域では換金作物 (綿花・養蚕用の桑・茶) や，甘藷など輸入作物の栽培が普及

→稲作の中心は長江下流域から，湖北・湖南など中流域に移る「湖広熟すれば天下足る」

佃戸制が進展，抗租運動が頻発。郷紳 (官僚出身の地主) が地方の指導者層形成

* **客商**：山西商人・新安商人 (安徽省) が全国で活動→都市に同郷者の会館・公所

* **華僑**：明末以降，広東や福建沿岸の中国人が東南アジア方面に密航 (南洋華僑)

→税制の変革 絹・陶磁器の代価として，日本銀やマニラ経由のメキシコ銀が大量流入

* **一条鞭法**：明代，万曆帝治世に全土で実施。地稅と丁稅 (人頭稅) を一本化して銀納

→康熙帝は丁数を固定 (1711)，以後の増加人丁への課稅を廃止 (盛世滋生人丁制)

* **地丁銀**：1720年代，丁稅を地稅に含ませ銀納→丁稅を實質廃止，課稅対象は土地のみ

5 李氏朝鮮 (1392～1910) 李成桂が高麗を倒し即位。都は漢城 (ソウル)，朱子学採用

* **文化事業**：銅活字の鑄字所設立。訓民正音 (ハングル) を制定 (世宗，1443)

* **両班** (文班・武班)：官職を世襲化する特權的地主層→党争による混乱と日本の侵攻

* **秀吉の出兵** (文禄・慶長の役，1592～98)：李舜臣が亀甲船で撃退→清に朝貢 (1637)

6 チベット 14世紀，ツォンカパがチベット仏教を改革，厳しい戒律の黄帽派を創始

* **アルタン=ハン**：教主にダライ=ラマの尊称授与。都ラサにポタラ宮殿→清の藩部に

7 東南アジア 鄭和の南海遠征 (1405～33) で東南アジア・インド洋の国々が明に朝貢

* **マラッカ王国** (14世紀末～1511)：イスラーム国家，海上交易で栄え，鄭和の根拠地

* **ジャワ**：マタラム王国 (イスラーム教，1582?～1755) は，オランダの進出で屈服

* **ヴェトナム (大越)**：黎朝 (1428～1527，1532～1789) が明から独立，都ハノイ

→朱子学を採用。16世紀末，鄭氏に実權。阮氏の広南王国 (フエ) と分裂抗争

* **タイ**：アユタヤ朝 (1351～1767) は，中国や西欧諸国と通商，都アユタヤに日本町

→ラタナコーシン朝 (バンコク朝，1782～) は，英仏の緩衝地帯として独立維持

* **ビルマ (ミャンマー)**：トゥングー朝 (1531～1752) がビルマを再統一，上座部仏教

→コンバウン朝 (1752～1885) は，アユタヤ朝を滅ぼし，インド進出で英と衝突

- ㉕ 八旗と並ぶ正規軍で，三藩の乱の鎮圧に貢献した漢人常備軍を何というか
- ㉖ 内閣より敏速に対応でき，機密も守られるとして雍正帝が設けた機関は何か
- ㉗ 雍正帝がキリスト教布教の全面禁止に踏み切る原因となった問題は何か
- ㉘ ネルチンスク以西の国境を決定，交易市場が開設された1727年の条約とは
- ㉙ 最後の遊牧帝国といわれた東トルキスタンのオイラート系モンゴルで，18世紀半ばに乾隆帝によって征服された勢力の名称を答えよ
- ㉚ チベットや新疆・青海など藩部を統括した中央官庁の名称を答えよ
- ㉛ 1757年，乾隆帝が民間に門戸を開き，唯一の貿易港としたのはどこか
- ㉜ 長江下流の松江が代表的産地として有名な手工業製品は何か
- ㉝ 江南で広く栽培され，琉球を通して日本にも伝えられた輸入作物とは何か
- ㉞ 宮廷用の窯も設けられ，赤絵・染付などが製作された陶磁器の産地はどこか
- ㉟ 稲作の中心 (穀倉) が，明末に長江中流域に移ったことを示す成句をあげよ
- ㊱ 明末から江南などに頻発する，佃戸の小作料不払い運動を何というか
- ㊲ 塩の専売で台頭，華中を中心に活動した安徽省出身の商人集団を何と呼ぶか。彼らのような同郷・同業の商人たちが，各都市に建てた互助施設を何と呼ぶか
- ㊳ 1557年，ポルトガルが居住権を得て，中国貿易の拠点とした地はどこか
- ㊴ 1540年代から生糸との交換で明に流入しはじめた銀はどの国の銀か。さらに1571年以降，新大陸からマニラ経由で大量の銀をもたらした国はどこか
- ㊵ 16世紀半ばの江南にはじまる，地稅と丁稅を一括して銀納する税制は何か
- ㊶ 急激な人口増の中，盛世滋生人丁を実施，丁数を固定した清の皇帝はだれか
- ㊷ 丁稅を地稅に繰り入れ，實質的に地稅に一本化した清の新税制の名を答えよ
- ㊸ 1392年，クーデタで高麗を倒して即位，国号を朝鮮と改めたのはだれか
- ㊹ 15世紀半ば，李氏朝鮮で制定・公布された独自の表音文字の名称を答えよ
- ㊺ 高麗以来，朝鮮社会に君臨する特權的な官僚・地主層を何と呼ぶか
- ㊻ 秀吉の朝鮮出兵の際，亀甲船を率いて日本軍に勝利した救国の英雄はだれか
- ㊼ 清の藩部チベットで政教両權をにぎる最高權力者の尊称を何というか
- ㊽ マレー半島南部のイスラーム王国で，鄭和の寄港以来インド洋と南シナ海を結ぶ中継地として栄えた国はどこか。1511年にこの地を征服した国はどこか
- ㊾ マジャパヒト王国に代わって，ジャワ東部に成立したイスラーム国家は何か
- ㊿ 1782年にバンコクを首都に成立，タイ全域に支配を拡大し，英仏と不平等条約を結びながらも独立を維持，現在までつづくタイの王朝名を答えよ
- ㊿ 清の朝貢国で，1885年イギリスに滅ぼされたビルマ最後の王朝名を答えよ